

学校だより

教育目標：豊かな知性を育て 喜びしく自己をきたえ 高め合う生徒

校訓：明朗 闊達 質朴 目指す生徒像：し ば た か じ か わ の 生徒

かじかわ

- し 思考し学び合う生徒
- ば 場と時を大切に作る生徒
- た 大夢を抱く生徒

- か かかわり、いい関係をつくる生徒
- じ 自信のつく事実を積み上げる生徒
- か かけがえのない自分、どう生きるかを問い続ける生徒
- わ 分らなさを大事にし、分かるまで、追究する生徒

新発田市立加治川中学校 令和3年9月27日 第9号

□「非認知能力」第3の学力～数値学力を超えた人間力を育む～ 校長 星 渉

10月5日の全校朝会で右の話をする予定です。(2・3は省略)

1つ目は「非認知能力」についてです。慶応義塾大学の教育経済学者である中室牧子准教授は『学力の経済学』という著書の中で、シカゴ大学のヘックマン教授の研究を紹介しています。

高校に通って卒業した生徒は、同程度の学力をもつ高校に通わずに高卒認定試験に合格した生徒に比べ、その後の様々な追跡調査結果が高いことが分かりました。

ヘックマン教授は学力テストでは計測することができない非認知能力(右表)が重要であることを指摘しています。また、誠実さや忍耐強さ、社交性、好奇心の強さ—これらの非認知能力は「人から学び獲得するものである」ことも述べています。学校は、ただ単に勉強してテストで測定可能な認知能力を高めるだけでなく、数値では表せない非認知能力を高める場であるといえます。

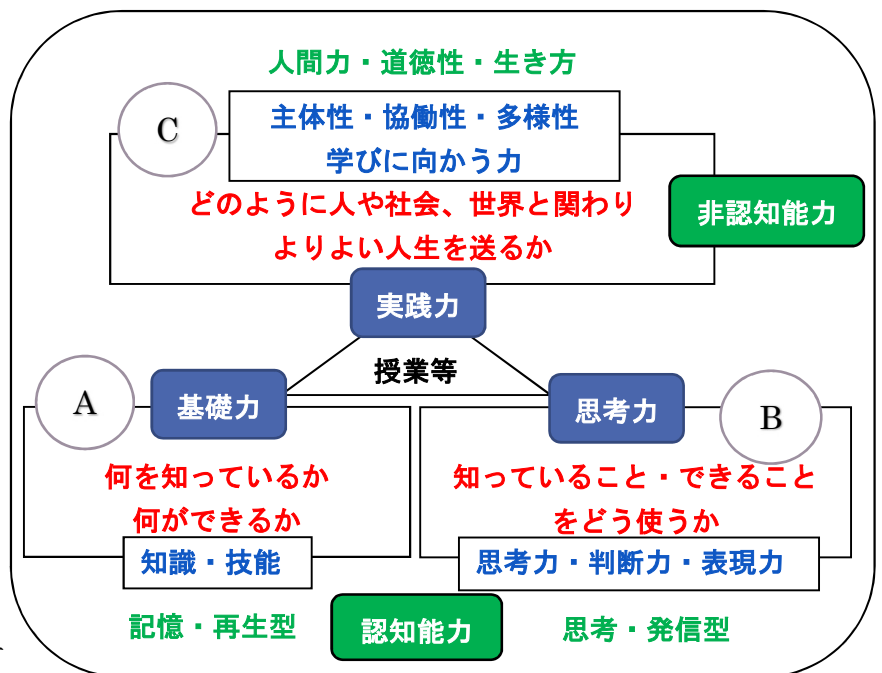
右の図は学力構造図です。点数で測れるのはA学力とB学力です。前述の非認知能力はC学力であり、「第3の学力」です。これは点数で測れない能力ですが、極めて重要な能力です。教科はもちろん、道徳や生徒会活動、部活動等の特別活動、総合的な学習の時間等で身に付く力です。学校教育だけでなく、家庭教育も大切です。高等学校入試に合格したり、通知表の成績を良くしたりする

ためには認知能力であるA学力とB学力を高めなければなりません。しかし、社会に出てから重要となるのはC学力の非認知能力であることを教師も保護者も生徒本人も認識したいものです。非認知能力が高い仲間や教師、親とのかかわりの中で非認知能力の高い子どもが育つことや点数以上に大切なものがあることを忘れてはなりません。道徳性や生き方を含めた数値では測れない生徒一人一人の人間力を大事に育みたいものです。

全校朝会 10月5日

- 1 「非認知能力」第3の学力
- 2 工藤教育長の全校授業
- 3 全国学力・学習状況調査

| | 学術的な呼称 | 非認知能力の一般的な呼称 |
|---|----------|-----------------------|
| 1 | 自己認識 | 自分に対する自信がある、やり抜く力がある |
| 2 | 意欲 | やる気がある、意欲的である |
| 3 | 忍耐力 | 忍耐強い、粘り強い、根気がある、気概がある |
| 4 | 自制心 | 意志力が強い、精神力が強い、自制心がある |
| 5 | 状況把握 | 自分の状況を把握する、理解度を把握する |
| 6 | 社会的適性 | リーダーシップがある、社会性がある |
| 7 | 回復力と対処能力 | 立ち直る、うまく対応する |
| 8 | 創造性 | 創造性に富む、工夫する |
| 9 | 性格的な特性 | 社交的、好奇心が強い、協調性がある、誠実 |



□生き方授業②「先輩に学ぶ～卒業生からのメッセージ～」

9月9日（木）

本年度2回目の「生き方授業」は「先輩に学ぶ～卒業生からのメッセージ～」であり、3人の本校卒業生からお越しいただきました。先輩として体験談を交えて今後のためになる貴重なお話をいただきました。

「生き方授業」のねらいは「多様な生き方モデルに触れ、自らの生き方を考えるヒントにすること」であり、加治川中生にとって、とても有意義な時間となりました。

大坂すなおさんは足の怪我のため来校することができず、Zoomでの遠隔授業となりました。大久保柊二さんと小島智子さんは直接、全校生徒と対面で授業をしていただきました。

生き方授業の内容（右）と生徒の振り返り（下）を紹介します。

| | |
|------------|---------|
| 新潟医療福祉大学3年 | 大坂すなおさん |
| 群馬大学工学部4年 | 大久保柊二さん |
| 看護師、漫画家 | 小島智子さん |



○大坂すなおさんの生き方授業

1 目標をもって日々努力する

- ・自分で目標を決め、自分を律して努力する。
- ・高校柔道部で県大会2位になり自信となった。

2 新しいことに挑戦する

- ・やったことがないことへの挑戦は勇気がいる。
- ・大学で登山の魅力を感じ救急救命士を目指す。

3 今しかできないことを積極的に行う

- ・今いる場所と一緒にいる仲間を大切に
- ・視野を広げて他者の意見を尊重できるように
- ・ケンカした友達に謝っていない後悔がある。

大坂さんが「目標をもち努力することが大切」という話をしてくれました。部活で「声を出す」「教わったことを一つ一つクリアしていく」という自分なりの目標があります。でもなかなか難しいです。なので、大久保さんが言っていたように「坂を登っている途中」だと思ふことにしました。(略) 大久保さんと小島さんは共通して「考える」大切さを話していました。(略) 自分で動けるようになります。(略)

1年生 相澤姫愛さん

○大久保柊二さんの生き方授業

1 やってあげれば良かったこと

- ・クラブチームでサッカーをやっており、地元の友達ともっと遊んであげれば良かった。
- ・中学勉強は基礎基本。後でその大切さが分かる。

2 やって置いて良かったこと

- ・1年先輩を見て、自分の1年後を考える。
- ・大学2年、単位を落したピンチを自ら乗り越えた。

3 考えて行動する

- ・夢中でやれるものを見つけ、将来を見据える。

(略)小島さんのお話は共感できる部分がありました。僕も小学校の頃、宿題、授業、校長先生の話がとても苦手でした。そして、お話のように僕もネガティブな記憶しか覚えていません。小学校の時、野球チームの監督に厳しく怒られました。でもそれで学ぶことができました。怒られたらそれで終わりではなく、そこから学んでいけるような自分になりたいです。

2年生 松川大輝さん

○小島智子さんの生き方授業

1 嫌いだったこと

- ・宿題、国語の授業と先生、校長先生の長い話
- ・でも、挫折・後悔・怒られる方が成長できる。

2 叱られ否定されたことは記憶に残る

- ・花瓶を割った時のことを考えてみよう。
- ・皆さんは動物園の檻の中、外に出る準備期間。

3 言われたことをただやるだけの奴隷になるな

- ・人間には考える力がある、感じ取る力がある。
- ・正確に言われたことをやるのはロボットが優秀

(略) 大久保さんを久しぶりに見ました。柊二さんは僕と同じサッカークラブのOBで話がよく分かりました。サッカーのクラブチームは土日が練習で友達と遊べないという話にすごく共感しました。でも私はサッカーに夢中になっているのでそれも仕方ないと思っています。(略) また、お話にあった「考えて行動する」はどんな場合でもとても大事だと思いました。(略)

3年生 若桑 舜さん

9月17日（金）新発田市教育委員会教育長の工藤ひとし様より『ひとが第一 ひとが大事～いじめが起きないために～』というテーマで「過去は変えられないが未来は変えられる」「自分と相手を大事にする」等について熱く語っていただきました。工藤教育長様が積極的に生徒の発言を引き出し、それを認め、対話的で楽しい授業となりました。質問コーナーでは生徒は本音で困っていることを質問し、工藤教育長様は真剣に向き合って応えてくださいました。次から次へ質問が出され終われない状況になりましたが、司会をしていた生徒指導主事の石井先生が「これで最後の質問にします」と呼びかけやっと終わることができました。生徒は集中して聴き、真剣に振り返りを記述していました。自分事として自己開示して書いてくれた振り返りと授業内容を以下に紹介します。

(略)私はストレスになることがあります。それは「親が悪い事をするから」「自分は悪くない」と思ってしまいケンカになります。そして、よく自分を忘れます。親に手を上げようとしたこともありました。「親が悪い」「なんで私が」と思い、3日も話さない時もありました。(略)自然と仲直りすることもあります。(略)無言が多く笑わないので、明日から母親と父親に元気よく「おはよう」で言ってみようと思います。(略)1年生 小池さくらさん

(略)今後に生かしたいことは「自分を大切にすること」です。私は「自分のことを大切にできれば相手のことも大切にできる」という言葉が印象に残りました。(略)思春期という難しい時期で親や友達とうまくいけなくなることもあると思いますが、そんな時期だからこそ、自分の心の声に耳を傾け、本音を伝えることができるようになりたいです。(略)ストレスに対しては、抱え込まず、自分に合った方法で対処したいです。2年生 佐藤花奏さん

僕は周りにナルシストと言われていますが、でも逆にこう思うのです。「自分を好きになれない奴は誰かを好いたり、好かれたりできない。だから俺は自分のことが好きなんだ」と。ぶっちゃけ私は自分のことが大好きです。ナルシストとか言われてからかわれたことは数え切れません。でも、自分のことが好きになれない人より、自分ことが好きな方がいいと思います。当然、人をいじめようなんて思ったことがありません。3年生 溝間海璃さん

同日の18時30分からはPTA育成部事業として保護者向けに御講演をいただきました。御夫婦で参加された方もおり有意義な時間でした。



授業内容（抜粋）

- 1 ストレスの原因（加治川中の生徒アンケート）
 - ① 勉強・テスト・受検 ② 友達・人間関係
 - ③ 親・家族 ④ 部活 ⑤ 暑さ（7月実施のため）
- 2 ストレス対処法（加治川中の生徒アンケート）
 - ① ゲーム ②メディア ③ 寝る ④ 音楽 ⑤ 話す
- 3 いじめにつながらないためには知性を働かせる
- 4 中学生の時期は不満やストレスを感じやすくなる
- 5 反抗的になるは当然、成長すると制御可能となる
- 6 大谷翔平は中学からゴミ拾い→曼荼羅チャート
- 7 好きな人は変わるけど尊敬できる人は変わらない
- 8 他人は変えられないが他人との関係は変えられる
- 9 過去は変えられないが未来は変えられる
- 10 自分に自信をもつ ×背を高くする、×腹を割る
- 11 自分を大事にする ×「だめだ」、×「無理だ」
- 12 自分を好きにならないで誰が自分を好きになる？
- 13 自分と相手を大事にできればいじめは起きにくい

子どものセルフエスティームを高めるために

- ①子どもの話をよく聴くこと 傾聴・相談
 - ②子どもを勇気づけること 評価・承認
- 子どもの頃に、大人から尊重され愛され存在価値を認められ、自信を持つように励まされるかどうかで、セルフエスティームが育ったり育たなかったりする。闇雲に褒めることではない。
- ③子どもに意志決定の機会を与えること。あなたはこうしたいと思えますか自分で考えて自己決定 もっと重要なことは、自分自身で考え選択し決定すること。そして自分の言動に責任を持つこと。このことがセルフエスティームがどこまで発達するのかが決め自立につながる。



PTA 育成部事業「工藤ひとし教育長講演会」
演題：『人が第一 ひとが大事～思いやりの心を育てる思春期の子育て～』 9/17, 18:30～

□全国学力・学習状況調査結果～自己有用感や規範意識などの基盤が育つ～

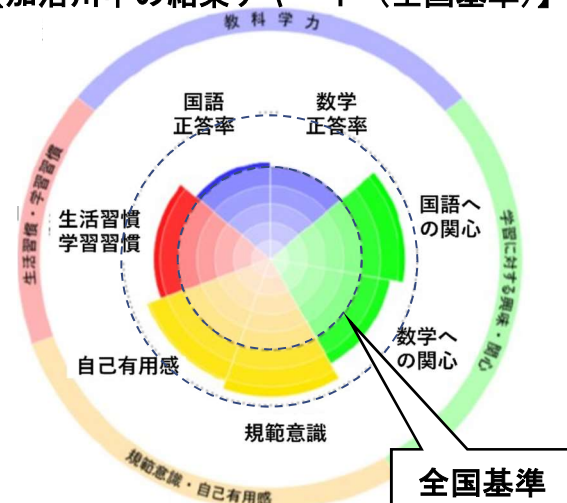
全国学力・学習状況調査は中学3年生を対象として全国一斉に5月27日(木)に実施されました。昨年度はコロナ禍のため中止となりましたが、今年度は国語と数学が行われ、8月末に結果が届きました。

全体の傾向は右の「結果チャート」のとおりであり、内側の点線円が全国基準です。

加治川中の平均正答率は国語が若干全国を上回り、数学が全国と同程度でした。

特筆すべきは、加治川中生の自己有用感や規範意識などの基盤の部分がかっちり育っていることです。具体的には下表の抜粋した生徒質問紙20項目における「1 当てはまる」の回答割合(%)をご覧ください。

【加治川中の結果チャート(全国基準)】



【全国学力・学習状況調査の生徒質問紙で「1 当てはまる」と回答した生徒の割合(%)】

<回答: 1 当てはまる 2 どちらかと言えば当てはまる 3 どちらかと言えば当てはまらない 4 当てはまらない>

| No. | 生徒質問紙項目(抜粋) | 加治川 | 新潟県 | 全国 |
|-----|---|------|------|------|
| 1 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか | 48.8 | 38.6 | 36.3 |
| 2 | 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか | 43.9 | 30.0 | 30.9 |
| 3 | 自分には、よいところがあると思いますか | 63.4 | 35.0 | 34.5 |
| 4 | 人が困っているときは、進んで助けていますか | 82.9 | 46.9 | 41.6 |
| 5 | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか | 97.6 | 84.9 | 81.4 |
| 6 | 人の役に立つ人間になりたいと思いますか | 97.6 | 77.9 | 74.3 |
| 7 | 学校に行くのは楽しいと思いますか | 80.5 | 47.5 | 43.3 |
| 8 | 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか | 75.6 | 33.8 | 29.3 |
| 9 | 友達と協力するのは楽しいと思いますか | 92.7 | 71.1 | 56.8 |
| 10 | 今住んでいる地域の行事に参加していますか | 41.5 | 23.7 | 16.3 |
| 11 | 1, 2年生のときに受けた授業で、話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか | 80.5 | 44.1 | 36.8 |
| 12 | 1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか | 80.5 | 41.6 | 33.5 |
| 13 | あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか | 85.4 | 39.4 | 28.3 |
| 14 | 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか | 90.2 | 60.8 | 48.8 |
| 15 | 国語の勉強は大切だと思いますか | 90.2 | 61.8 | 60.0 |
| 16 | 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか | 80.5 | 39.1 | 32.2 |
| 17 | 数学の勉強は大切だと思いますか | 80.5 | 50.9 | 49.3 |
| 18 | 数学の授業で解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか | 92.7 | 65.7 | 58.0 |
| 19 | 英語の勉強は好きですか | 46.3 | 27.9 | 28.7 |
| 20 | 1, 2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか | 61.0 | 33.1 | 30.5 |

